

横浜市衛生研究所における新型コロナウイルスの全ゲノム解析結果

全ゲノム解析結果を更新しました

1 今回の解析結果（Pangolin[※]（version:4.1.2）に基づく解析）

検体採取月	検体数	検査結果					
		オミクロン株					
		BA.1系統	BA.2系統	BA.4系統	BA.5系統		BF.x系統
BE.x系統	BF.x系統						
8月	24	0 (0.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	23 (95.8%)	0 (0.0%)	4 (17.4%)

BE.x系統、BF.x系統はBA.5系統の内数

2 今までの解析結果（今回の結果を含む）

検体採取月	検体数	検査結果					
		オミクロン株					
		BA.1系統	BA.2系統	BA.4系統	BA.5系統		BF.x系統
BE.x系統	BF.x系統						
1月	3	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
2月	36	33 (91.7%)	3 (8.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
3月	10	6 (60.0%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
4月	13	3 (23.1%)	10 (76.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
5月	13	0 (0.0%)	13 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
6月	12	0 (0.0%)	8 (66.7%)	0 (0.0%)	4 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
7月	65	0 (0.0%)	9 (13.8%)	1 (1.5%)	55 (84.6%)	4 (7.3%)	1 (1.8%)
8月	38	0 (0.0%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	37 (97.4%)	0 (0.0%)	10 (27.0%)

BE.x系統、BF.x系統はBA.5系統の内数

3 解析結果について

今回8月に採取された24検体をゲノム解析したところ、BA.5系統が23検体、BA.2系統が1検体検出されました。

※ Pangolinとは

BA.x系統やBF.x系統など新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法で、変異株の呼称として広く用いられています。

公表時点で最新の分類を基に決定された系統を表記していますが、定期的に更新されていることから、後日分類が変更される可能性があります。

ちなみに「デルタ株」、「オミクロン株」は世界保健機構（WHO）の命名システムによる変異株の呼称です。

なお、変異株については[国立感染症研究所ホームページ（外部サイト）](#)をご覧ください。

[横浜市衛生研究所検査情報月報（2022年8月号）](#)に2022年1月から2022年7月までに実施した全ゲノム解析結果についての記事が載っています。是非ご覧ください。